

学校だより しおやき

～希望の登校、笑顔の下校～

市川市立塩焼小学校 児童数 841 名(1月6日現在)

令和4年1月12日(水)発行

TEL 047-397-1231 FAX 047-397-1232

学校教育目標

未来を拓く力の育成

体を鍛え、書を読み、心を耕す

【めざす子どもの姿】

- ① らべ、読み、考える子
- ② もいやりのある子
- ③ りとげる子
- ④ たえる子



挑戦することは、生きること

校長 杉本 雅彦

年が明け、令和4年がスタートしました。始業式の朝、校長室前を通る1年生の中にわざわざ立ち止まって、「おはようございます。今年もよろしくお願ひします。」と元気に挨拶をしていく子が何人もいて、気持のよい子が育っているなあと嬉しくなりました。一方、ここにきてコロナの感染者数が急増しています。学校も再び油断できない状況になってきましたが、感染症対策をしつつ、子ども達の学びを止めない教育活動をしてまいりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

さてZoomで行なった始業式ですが、ちょうど1月6日の朝のTV番組でやっていたパラリンピアンとの対談を参考にして“挑戦すること”について話をしました。▶まず、東京2020パラリンピック女子マラソン(視覚障害T12)で金メダルを獲った“道下美里さん”の写真を見せて、「この道下さんは、小学4年の時に目の病気を発症し、中学生になった時に右目の角膜移植手術を受けましたが、失明しました。その後左目も同じ病気を発症したのです。この病気について医師からは『徐々に視力が無くなっていく』と言われた道下さんは、『自分の目がいつ見えなくなるかわからない、自分がやりたいと思ったことを今やらないでいつやるの?と、自身に問いただしたそうです。やらずに後悔したくない。だから迷った時は挑戦する。私にとって“挑戦することは、生きることです。”』とっていました。何か勇気ももらう言葉でした。▶全校の皆さんもこの3学期は、授業中にわからなかったことをそのままにせず思い切って先生に聞いてみる、縄跳びの二重跳びを跳べるように毎日練習するなど、小さな挑戦でいいからやってみてください。勇気をもってチャレンジする日々を送ってみましょう。」と話しました。▶ところでこの道下さんですが、マラソンを始めたきっかけは盲学校時代の恩師の勧めだそうです。しかし、その前の陸上競技自体を始めるきっかけはダイエットだったそうです。笑顔の素敵な道下さんをぐっと身近に感じるお話でした。



4年ぶりの大雪

3学期初日(1/6)の下校時間にちらつき始めた雪は次第に強くなり、校庭も真っ白になっていきました。職員は7日の朝早くから昇降口や校門の雪かきに精を出し、みんなが滑らないようにしてくれました。ありがたいことです。一方子ども達は、寒さや冷たさなど気にせず4年ぶりの大雪を前に、外に出て大はしゃぎしていました。校庭に響き渡る声を聞くとこちらの心もウキウキするものです。雪国の皆さんにとっては大変なことも多い雪ですが、塩焼小の子ども達は楽しませてもらいました。

[雪の校庭に飛び出した子ども達]



1月の主な予定

※状況によって変更もあります。

6	木	始業式、下校指導、3校時日課	17	月	ヘルシーチェック週間(～28まで)
7	金	給食開始、発育測定2・4・6年・さざなみ委員会、3年まなびクラブ	19	水	3・5年ペア交流、クラブ(3年見学)
			21	金	3年まなびクラブ
10	月	(祝)成人の日	24	月	※スクールカウンセラー来校
11	火	発育測定1・3・5年	25	火	児童生活アンケート
12	水	5年校外学習、席書会4・6年	26	水	授業研究会
13	木	席書会3・5年	28	金	3年まなびクラブ
14	金	学校保健委員会、3年まなびクラブ	31	月	6年妙典中体験入学(Teams)

合同学習発表会 ～2年ぶりの晴れ舞台～

12月14日、行徳文化ホール1&1において合同学習発表会が開催されました。今年度は、塩焼小「さざなみ学級」と妙典中「みのり学級」の2校だけが、2年ぶりに大きな会場で学習の成果を披露することができました。【1組】ベルハーモニー・鍵盤ハーモニカ、【2組】フラフープ・リコーダー、【3組】リコーダー・パーカッション・なわとび、【全員】合唱「ゆめみるジャンプ」と、盛りだくさんのプログラムで構成されていました。コロナ禍の開催で観客は保護者と学校関係職員のみでしたが、子ども達一人一人が精一杯演技し躍動する姿が見られて、とても満足しました。笑いあり、ドキドキあり、そして感動ありの素敵な時間が過ぎていきました。保護者の皆様のご協力とともに、指導して下さった先生方に心から感謝いたします。ちなみにリハーサルを含め、バスの乗車態度も花丸だったそうです。成長を感じる報告に、子ども達が一層愛おしくなりました。



公開研究会 ～国語・算数の授業を展開～

12月2日、公開研究会を実施しました。市の学力向上推進指定校を受けた令和元年度から3年間に渡って研究を進め、2教科を通じて検証する授業を展開しました。当日は7学級で授業を公開し、本校職員と他校からの参観者を交えて分科会も開きました。その分科会では4人の講師の方々にご指導いただきながら、活発な協議がなされました。子ども達が学力を身に付けるために、教員が指導力向上を目指すことは至極当然のことです。これからも、研究主題である「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指して日々切磋琢磨していきたいと思えます。また、12月9日には音楽の研究授業を展開しました。歌唱や演奏ではなく、鑑賞をメインにした内容でしたが、次々に発言する様子から、子ども達の感性が磨かれていると感じました。



5年校外学習 ～東京ドイツ村で「動」と「食」を体験～

5年生は9月の自然教室が中止になってから12月までの間、学校内で豊かな体験学習を重ねてきたのです。ですから12月16日は、今年度初の校外学習に出かけ「東京ドイツ村」を満喫してきました。今回はレジャー的要素が多分にありましたが、広大な敷地内でグループ行動を意識しながら楽しむ点は、さすが高学年だと思いました。昼食はバーベキューという初の試みに挑戦しました。各テーブル2名ずつの感染症対策を取ってもらった上で、仲間と協力しながらも、楽しくおいしい表情で食べていました。



6年こころの劇場 ～オンラインで劇団四季を堪能～

12月13日、6年生に向けて市教委主催の“こころの劇場”が開催されました。通常なら文化会館を会場に劇団四季の公演を生で観るところですが、コロナ禍のためにオンラインでの鑑賞となりました。画面を通してでもミュージカル「はじまりの樹の神話」の魅力が伝わる演技に圧倒されました。道徳的要素もあって考えさせられましたし、演劇の道を目指す子どもにはとても良い刺激になったことでしょう。濃密な時間を過ごしました。そして次年度の6年生は、ぜひ生で鑑賞できることを強く願った時間でした。



いちかわGIGAスクール構想 ～人をつなぐ、未来へつなぐ～ NO.6 ※1～3年生のタブレット

いよいよ1～3年生に配付するタブレットの準備を始めます。まず1月中旬頃学校へタブレットが届きます。同じ時期に各家庭へ同意書を配付しますので、回収にご協力ください。1月末にはTeamsやミライシードを登録して、タブレットを授業で活用できる状態にしていきます。2月に入ると児童がログインできるようにして、徐々にTeamsやミライシードに接続する練習を重ねていきます。学校現場で新たなことにトライしていくには、やる気と時間に加え、知識と技能が必要となります。焦らずに取り組んでいきたいと思えます。また、これで全校にタブレットが行き渡ることになるので、塩焼小学校「タブレット端末活用のルール」を作成して配付する予定です。その際は、ご家庭でも確認していただき、ルールを守って「安心・安全・快適」に活用できるようにご協力ください。

